

[481] “听说你在外面发财” 『阿Q正伝』を読む(4)

(13) “他只说没有没有，……”

「第三の例外」をつくってその夜はランプをともし、鄒七嫂に阿Qを呼びにやった。が、油はどんどん減るのに、阿Qはなかなか現れない。趙家の家族はみなしびれを切らして、あくびをしたり、阿Qが自分勝手すぎるととがめたり、鄒七嫂がぐずぐずしているからだと恨んだりした。

だが趙太爺だけは、この「わし」が呼びに行かせたのだから、大丈夫だ、きっと来る、と自信ありげである。果たして、阿Qは鄒七嫂に連れられてやってきた。

「阿Qはもう無いもう無いと言うばかりで、それでわたしはそんならおまえさんが自分で行って直接話したらと言ったんですが、阿Qは……」、鄒七嫂は息を切らしながら言った。

(14) 阿Q似笑非笑的……

“太爷!” 大旦那様と一声あいさつすると、阿Qは笑っているような、いないような中途半端な顔で軒下にたたずんだ。

“阿Q、听说你在外面发财，” 趙太爺踱开去，眼睛打量着他的全身，一面说。“那很好，那很好的。这个，……听说你有些旧东西，……可以都拿来看一看，……这也并不是别的，因为我倒要……”

「阿Q、おまえ外面^{よそ}でだいぶかせいだそうだな」と趙太爺はゆっくりと歩みよりながら、じろじろと彼の全身を眺めて探りをいれる。「それは結構、大いに結構。」「ところで、その、……聞けばおまえ古着など持っとるとか」、切り出しにくいことを間を置きながら持ち出す。「そのなんだな、全部持ってきてわしに見せるんだな」、「いや、その、ほかでもない、わしはだな……」

(15) “总该还有一点罢”

“我对皱七嫂说过了。都完了。” 鄒七嫂に言ったとおりで、もうありません、と阿Qの方はそっけない。

“完了?” もうないって? 趙太爺は思わず口走る。“那里(=哪里)会完得这样快呢?” そんなに早くなくなるわけはなかろうに。

“那是朋友的，本来不多。他们买了些，……” あれは仲間のものでして、もともとたくさんはなかったんで。みんなが買ってくれまして、……。

と言われても趙太爺はまだあきらめきれない。“总该还有一点罢。” まだちっとは残っているだろう。

“现在，只剩了一张门幕了。” 今は、暖簾^{のれん}が一枚残っているきりで。

(16) “价钱决不会比别家出得少!”

“就拿门幕来看看罢。” じゃ、その暖簾を持ってきてお見せ。奥方の趙太太があわてて口を挟む。

“那么，明天拿来，就是。” いや、明日でよかろう。旦那の方は気乗り薄である。それでも、“阿Q、你以后有什么东西的时候，你尽先送来给我们看，……” これから何か手に入ったら、まずわしのところへ持ってきて見せてくれ。

“价钱决不会比别家出得少!” 値段は必ずよそより出すからな。これは息子の秀才。秀才の女房も阿Qの顔をちらっと見て、反応を確かめる。

“我要一件皮背心。” わたしは皮の袖無しが欲しいんだけど。これは趙太太。

阿Qはいい加減に請け合って、気のすすまない様子で出て行く。

2016/12/16